

政策 04 都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり

施策 01 調和と魅力ある土地利用の推進

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



あるべき姿

都市と緑が調和した秩序ある土地利用がされています。

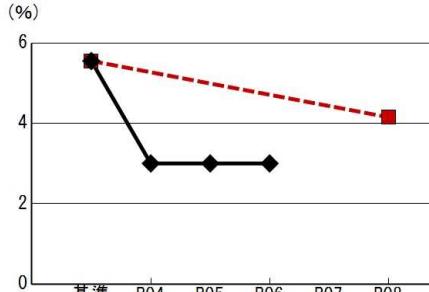
施策の成果状況と評価

指標	周辺環境と調和した土地利用がされていると思う市民の割合 (%)		【都市計画課】	指標値の注釈	
	後期基準値	58.7		対基準値	（低下）
指標の動き	R04実績	50.0	(%)	対前年度	（向上）
	R05実績	51.3		目標達成度	（向上）
	R06実績	51.8		■	（低）
	R07実績			■	
	R08実績			■	
	R08目標値	64.7		■	
				■	

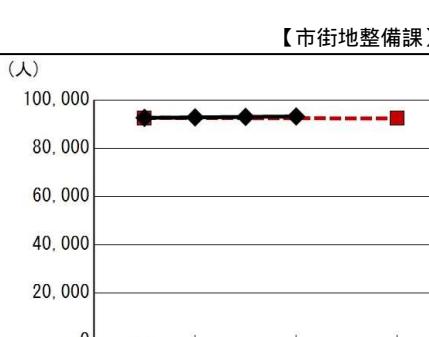
まちづくりアンケートによる数値は前年度から若干上昇しました。指標値は基準値・計画地を下回っているが、指標値は毎年上昇しています。要因として、区画整理事業等により基盤整備が進捗したためと考えられます。

基本事業の成果状況と評価

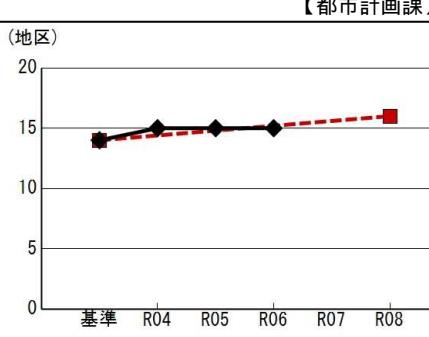
基本事業01 適正な土地利用の促進

指標	市街化区域内の未利用地割合 (%)		【都市計画課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	5.55			(%)	(向上)
指標の動き	後期基準値	5.55		対前年度	(横ばい)	分析評価
	R04実績	3.0		(横ばい)	(達成)	令和3年11月に市街化区域面積を変更後、未利用地の面積（都市計画基礎調査結果）に変更がないため、実績値は横ばいとなりました。
	R05実績	3.0		(横ばい)	(達成)	
	R06実績	3.0		(横ばい)	(達成)	
	R07実績			(横ばい)	(達成)	
	R08実績			(横ばい)	(達成)	
	R08目標値	4.15		(横ばい)	(達成)	

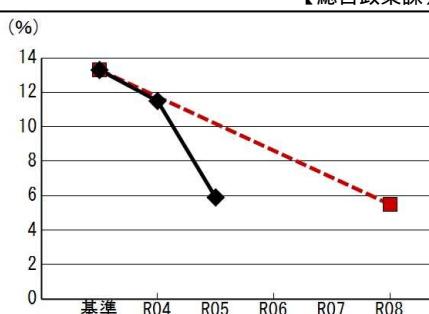
基本事業01 適正な土地利用の促進

指標	市街化区域内人口 (人)		【市街地整備課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	92,563			(人)	(向上)
指標の動き	後期基準値	92,563		対前年度	(向上)	分析評価
	R04実績	92,760		(向上)	(達成)	土地区画整理事業の進捗により住宅供給エリアが拡大されたことが挙げられます。引き続き区画整理事業の推進による波及効果をねらい、市街化区域内人口の増加を図っていきます。
	R05実績	92,956		(向上)	(達成)	
	R06実績	93,147		(向上)	(達成)	
	R07実績			(向上)	(達成)	
	R08実績			(向上)	(達成)	
	R08目標値	92,299		(向上)	(達成)	

基本事業02 住みやすい・住み続けたい住環境づくり

指標	地区計画・建築協定等締結箇所数(累計) (地区)		【都市計画課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	14			(地区)	(向上)
指標の動き	後期基準値	14		対前年度	(横ばい)	分析評価
	R04実績	15		(横ばい)	(達成)	令和6年時点で15地区となっています。目標達成に対する難易度が高いことが考えられます。
	R05実績	15		(横ばい)	(達成)	
	R06実績	15		(横ばい)	(達成)	
	R07実績			(横ばい)	(達成)	
	R08実績			(横ばい)	(達成)	
	R08目標値	16		(横ばい)	(達成)	

基本事業02 住みやすい・住み続けたい住環境づくり

指標	住宅購入・借り換える目的に、他市へ転出した割合 (%)		【総合政策課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	13.3			(---)	(---)
指標の動き	後期基準値	13.3		対前年度	(---)	分析評価
	R04実績	11.5		(---)	(---)	令和5年度実績値は後期基準値から向上しています。これは、子育て施策をはじめとした本市のまちづくりが評価されているものと考えています。
	R05実績	5.9		(---)	(---)	オンラインでの転出手続きを増加し、安定した指標値の取得ができなくなったため、本指標の評価を終了。
	R06実績			(---)	(---)	
	R07実績			(---)	(---)	
	R08実績			(---)	(---)	
	R08目標値	5.5		(---)	(---)	

基本事業02 住みやすい・住み続けたい住環境づくり

指標	空き家バンクの登録物件数（累計）（件）		【建築住宅課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	4			(件)	(向上)
指標の動き	R04実績	9		対前年度		分析評価
	R05実績	9		（横ばい）		空き家バンクの登録件数が横ばいとなっています。原因としては、空き家バンクに登録すべきかわからない方や、将来的に使う予定がある方が多いためと考えています。引き続き積極的な周知に努めます。
	R06実績	9		目標達成度		
	R07実績			■■		
	R08実績			■■■		
	R08目標値	20		（中）		

基本事業03 土地区画整理事業の推進

指標	仮換地の整備が完了し、利用が可能になった土地の使用収益開始率（%）		【市街地整備課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	57.3			(%)	(向上)
指標の動き	R04実績	64.2		対前年度		分析評価
	R05実績	65.4		（向上）		区画道路の整備推進により、使用収益を開始する宅地が増加したことが挙げられます。今後も、区画道路の整備エリアを拡大し、使用収益を開始する宅地の増加を目指します
	R06実績	68.3		目標達成度		
	R07実績			■■■		
	R08実績			（高）		
	R08目標値	71.5				

基本事業03 土地区画整理事業の推進

指標	土地区画整理事業施行区域内人口（人）		【市街地整備課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	2,947			(人)	(向上)
指標の動き	R04実績	3,314		対前年度		分析評価
	R05実績	3,454		（向上）		使用収益開始率が向上したことにより、保留地や地権者の住宅建築が進んだことが挙げられます。引き続き使用収益開始率を向上し、定住人口の増加を目指します。
	R06実績	3,540		目標達成度		
	R07実績			■■■		
	R08実績			（高）		
	R08目標値	3,718				